



宇宙船

平成30年度 第5号

立川市立立川第八中学校
同 地域学校協働本部〒190-0013 立川市富士見町 7-24-1 TEL(042)526-2007 FAX(042)-529-1180 URL <http://www.tachikawa.ed.jp/jh08/>

「経験という大きな財産を大切に！」～今は結果よりも途中経過が大切～

校長 川崎 達也

今年は6月に梅雨明けし、本当に「災害」といっても過言ではない猛烈な暑さが続きました。この数日、朝晩は多少涼しくなりましたが、日中はまだまだ熱中症への注意を怠ることは出来ません。

さて8月30日から2学期が始まりました。長い夏休み期間中、皆さんはおのこの度合いは違っても、それぞれ自分のやるべきことに向かって頑張ったことと思います。もちろん全て当初の計画通りにきちんと果たさせることが一番素晴らしいことですし、「やった!」「頑張った!」という結果は何よりも自分自身を満足させることにつながったでしょう。しかし現実にはなかなか難しいもので、もしかすると「半分くらいしかできなかった」・・・いや、「殆ど上手くいかなかった」と悔やんでいる人もいるかもしれません。しかし考え方を改めてみると、たとえ上手くいかなかったとしても、それはそれで「経験」という大きな財産を得たこととなります。



大人の社会は厳しい世界です。「途中までは頑張った」というプロセスではなく、何よりも「結果」が重んじられます。途中でどんなに一生懸命頑張っても、結果が思わしくなければ評価されませんし、結果として上手くいかなかったり、失敗をすればその責任を問われます。

でも中学生の皆さんは違います。子供なので、まだまだ失敗が許されます。そしてやり直しができるのです。頑張って上手くできたところはそのまま伸ばし、塩梅良くいかなかったところは、「何で上手く行かなかったのか?」をしっかりと見つめることが何よりも大切です。「計画に無理があった」「自分に甘かった」と至らなかった失敗の経験を生かし、これからどうすれば上手く行くか?を考えることが重要なのです。そして「失敗→反省→改善」を数多く経験した人は最後には必ず自分をほめる「満足」という結果がついてきます。上手くいなくても決してあきらめず繰り返し挑戦する人は「満足」というカードをたくさん集めることができるのです。ひいてはそれが将来大人になった時に大きな財産として生きてくるのは間違いありません。何よりも大切なことは、「次は上手くいくようにするぞ～」という前向きな気持ちをもつことです。



防災の日



毎年9月1日は、防災訓練として地区別に集団下校をします。今年は1日が土曜日ですので、8月30日の始業式の日を実施しました。1924年(大正13年)9月1日に発生し10万人以上の方が亡くなった関東大震災がきっかけになっています。

先日の西日本豪雨をはじめとして、地震・台風・豪雨・洪水等々、日本は自然災害と隣り合わせです。現在の高度情報社会では、全国・全世界の様子がリアルタイムで映像として見るすることができます。近年はスマートフォンの動画機能があり、一般の方が撮影した映像がそのままマスメディアに取り上げられますのでその度合いはどんどん高くなっています。しかしそれが逆に「慣れっこになっているのでは?」「他人事になっているのでは?」と心配してしまいます。先日の集団下校訓練の様子からも、やや危機感が薄くなっているのではないかと危惧しています。

しかし歴史的・統計的に見ても大震災は必ずやってきます。今年度は、初めての試みとして9月22日(土)の学校公開日に、新生小学校の児童と一緒に地区別集団下校を実施します。これは実際に震災が発生した時のための事前訓練の意味合いがあります。でも形だけ・経験だけでは不十分です。備えて一番大切なことは「心」です。これまでの事例から見ても、災害発生時に中学生は大きな働きをしています。皆さんも富士見町の地域の一員であるという意識をしっかりと持ってほしいと期待しています。



読売日本交響楽団オーケストラ鑑賞教室が行われました。(7月12日)



読売日本交響楽団オーケストラ鑑賞教室が本校体育館で行われました。誰もが一度は聞いたことのある身近な曲からはじまり、校歌「光の川」も演奏していただき(全員で合唱しました)、本物に触れる喜びを十分に味わいました。改めて音楽の素晴らしさを感じた機会でした。どうもありがとうございました。

学校公開日・セーフティ教室の様子(7月14日)



14日は学校公開日で、授業公開をはじめ、セーフティ教室、3年生は高校の先生の話聞く会が行われました。理科ではイカの解剖を行い、セーフティ教室では、インターネット依存症について遠藤美季先生(講師)から講演をいただきました。また意見交換会では子どもたちが危険にさらされているネットの状況についてお話がありました。

体罰防止月間の取組(7月19日)



本校では、7月19日に体罰防止月間の取組として体罰防止について研修を深めました。体罰防止のためのチェックシートを用いて振り返りを行い、体罰などの事例研究をグループ別に行い、発表をしました。今年度のスローガンは、「目の前の生徒を愛すること」です。校長先生が朝礼で話しているように教員自らも実践できるようにしていきます。



吹奏楽部の活動の様子(8月中)



今年度吹奏楽部は、吹奏楽コンクールに出場するために夏休み練習を重ね、9日府中の森芸術劇場ウィーンホールで「青銅の騎士」を演奏し銅賞に輝きました。また、27日には職場体験でお世話になる愛光第五保育園で演奏をしました。練習している成果を発表し、生徒が自信をもっていくのがとても嬉しく感じられます。

地域清掃の活動の様子(8月24日)



新生小の児童、地域の皆様とお祭りが行われる公園を中心に清掃活動を行いました。参加者は新生小19名、本校生徒60名、地域の方23名、教員16名合計118名でした。地域と連携・協働しながら、これからも地域に貢献していく心を育てていきます。



【9月の主な行事予定】

- 5日(月)~11日(火) 職場体験(2年)
- 10日(月) 修学旅行保護者会 15:00~ 視聴覚室
- 14日(金) 生徒会役員選挙
- 22日(土) 学校公開日 小中合同引き渡し、集団下校訓練
- 25、26日(火、水) 中間考査
- 28日(金)~30日(日) 修学旅行(3年)

【部活動での活躍】おめでとうございます。

- 男子バスケットボール部 都大会ベスト8、立川市市民大会優勝
- 全国中学生空手道選手権大会 男子団体形 第5位(赤羽 優悟君、田村 翔君、上田 大生君、夜久 修斗君)
- 東京都中学生空手道選手権大会 中学生3年生の部 形競技 準優勝 田村 翔君

